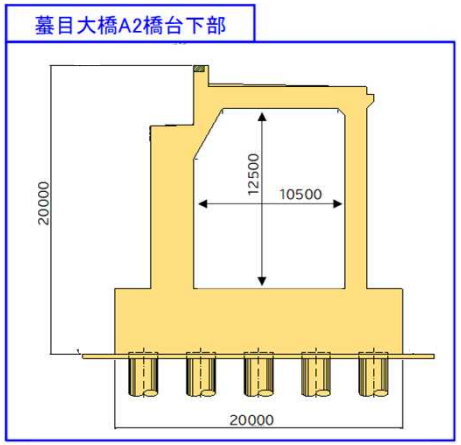
第三者適正性チェックの内容　工事概要

■工事名　：国道106号　蟇目（ひきめ）大橋A2橋台下部工工事
　受注者　：五洋建設株式会社　　工事場所：岩手県宮古市蟇目 地内
　工期　　：R6.11.25～R11.3.13　　当初契約金額：1,416,800,000−



工事概要

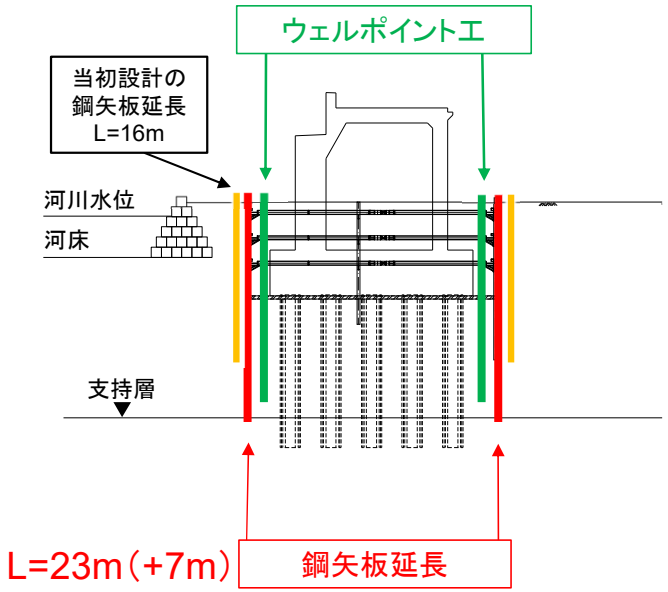
橋台工　1式
　場所打杭工　45本、橋台躯体工　7,395m3
仮設工　1式
　土留・仮締切工　鋼矢板364枚、作業ヤード整備工　1式

工事変更の理由

本工事は蟇目大橋A2橋台を施工するものである。当初計画では、施工ヤード造成、場所打ち杭施工、鋼矢板による仮締切工、橋台躯体工の順に施工することとしていた。

場所打ち杭施工中、施工ヤードに陥没が発生し、杭施工が困難となった。原因調査の結果、場所打ち杭の施工に伴い杭先端部において地下水の影響でボイリングが発生したものと推測された。対策工を検討した結果、仮締切工の鋼矢板打込長を支持層まで延長して地下水流入を遮断し、ウェルポイントエにより地下水の影響を排除することで施工可能であると判断した。

本工事の目的物である橋台の基礎・躯体の施工においては、仮締切工の鋼矢板打設長の延長およびウェルポイントエの追加が必要不可欠であり、本工事との一体性があると判断されるため、工事内容を変更する。



第三者チェックの該当項目

変更見込金額の合計が当初の請負代金額以上となる可能性があるもの

工事内容の変更

仮締切工の打設長の延長およびウェルポイントエの追加